

地域おこし協力隊がやってきました!



高村さんの略歴

札幌の高校を卒業後、飲食店に5年間勤務。絵本にかかわる仕事をしたいと考え、勉強をするために、この春退社。書店で働きながら、小樽にある絵本・児童文学研究センターの講座を受講。美術館でのボランティア、札幌オオドオリ大学の授業等、学びの場に積極的に足を運ぶ。今年3月、オオドオリ大学の「君の椅子をめぐる旅」で初めて剣淵町絵本の館を訪れ、その環境に感動し、剣淵町で暮らしたいと感じていた。

高村 匠子 (たかむらしょうこ)

自己紹介

出身地

札幌市
手稲区

すきなもの

絵本
おいしいもの
ねこ

年令

23さい

趣味

絵本をよむ
美術館にいく
カメラをもって
さんぼする

好きな絵本

『スイミー』
レオ・レオニ

特技

ドナルドダック
の
声のマネ

剣淵の印象 おだやかで静かな町。住民同士のつながりが深く、こどもからお年寄りまで、みんなが住みやすい町だと思いました。

目標(剣淵町でやりたいこと) 絵本の里・剣淵をたくさんの人に知ってもらい、全国各地からお客さんが訪れる町にしたい。絵本作家がこの町から生まれるような本当の意味での「絵本の里」になったら素敵だと思います。剣淵は農業が盛んな町なので「食」の面でも様々な取り組みをしたい。まずは、私自身が剣淵を深く知り、一町民として認めていただけるようになりたいです。

地域おこし協力隊活動日誌 http://vir2.eolas.co.jp/kembuchi_report/
※剣淵町のHPにもリンクが貼ってあります。

地域おこし協力隊日誌

1. 辞令交付

10月1日。佐々木町長より辞令交付を受けました。これから始まる新たな道に、期待と不安でどきどき。これから様々な活動を通して、町の活性化に貢献したいと思っています。剣淵について知らないことがまだまだ沢山あるので、町のみなさまに教えて頂きながら、共に地域づくりを考えていきたいです。イベントにも積極的に参加をしていきたいと思っています。



2. 開票作業

辞令交付を受けた10月1日。この日はなんと「第22回けんぷち絵本の里大賞」の開票日! 私も開票のお手伝いをさせていただきました。地域おこし協力隊としての初仕事です! 一票一票を確実に記入していきます。間違いがあってはいけなないので、とても緊張しましたが、年に一度の素晴らしいイベントに関わることができたのは、大変貴重な体験となりました。



3. 絵本の館「放課後タイム」

10月2日。午後から絵本の館へ行ってきました。目的は、毎週火曜日に子どもたちが工作やゲーム、外遊びをする『わくわく放課後タイム』。スタッフさんによる絵本の読み聞かせのあと、「秋をさがそう!」ということで中庭へ出ました。落



ち葉や松ぼっくり・キノコを拾ったり、トンボをつかまえたり。私もみんなと一緒に楽しく遊びました! 剣淵の子どもたちは元気いっぱい。笑顔を沢山もらいました。

4. 植樹祭

10月7日。剣淵に町制が施行されて、今年で50周年。それを記念して、エゾヤマザクラの植樹をレークサイド桜岡にて行いました。町の歴史に思いを馳せながら、町の皆さんと一緒に50本の桜を植えていきます。この桜は順調に成長すると2・3年後には花が咲くそう。元気に育ってね。と一本一本、大切に植えました。満開の桜を見ることが、今からとても楽しみです。



5. ふれあいサロン

10月9日。町民同士の交流の場となっている「ふれあいサロン」。現在は仲町・元町のふたつの自治会で開催されています。今回は仲町のふれあいサロン「ひまわり」に参加をしました。

この日はみんなでお話をしながら、折り紙でカメ・あやめ・ひまわりを作ったり、手づくりのゲームで遊んだり、体操をして体をほぐしたり。ボランティアの方々の工夫もあり、皆の表情もいきいき。町民の楽しみの場として、とても重要な役割があると感じました。



7. 元気はつらつクラブ

10月12、19日。ふれあい健康センター内で行われる「元気はつらつクラブ」。毎週金曜日に75歳以上の町民の皆さんが、健康づくりのために集まります。12日は半年に一度の体力測定があり、計測のお手伝いを。19日は皆さんと一緒に体操と軽い運動をしました。高齢の方でもしっかりと体操をしていて驚きました。みなさん、元気!

長寿は健康づくりから、ということですね。

9. 君の椅子贈呈式

10月23日。今年で5年目になる「君の椅子」。その贈呈式が絵本の館で行われました。私が剣淵へ来る一番のきっかけとなったのが「君の椅子」。目の前で贈呈式を見ることができて、改めて素晴らしいプロジェクトだと感じました。「君の居場所はこちらにあるからね」という温かな気持ちが、一脚一脚に詰まっています。



6. 農業・農村フェスタ

10月14日。札幌市・北海道庁赤レンガ前で開催された農業・農村フェスタに、剣淵町から「軽トラマルシェ」「アルパカ」「ハロウィンかぼちゃランタンづくり」が登場しました。農業・農村の働きと魅力を、様々な体験をとおして知っていただくイベント。私は会場設営・物品の搬入、「ハロウィンかぼちゃランタンづくり」のレクチャー、「軽トラマルシェ」の看板づくりなどをしました。会場内は大盛況で、アルパカも軽トラマルシェも大好評! 沢山の皆さんが足を運んでくれました。



8. 木のおもちゃ展

10月20~28日。北見市留辺蘂町の「といこうぼう」さんの協力で開催された木のおもちゃ展。故・伊藤英二さんが心を込めて手作りした、ぬくもりのある木のおもちゃ。木馬やパズル・くるまなど種類もたくさん。丈夫・安全・安心なものを作り、遊ぶ子どもたちのことを考えていたということが、作品を通して伝わってきました。



今後、さまざまな活動を行っていきますので、よろしくお願いします。見かけましたら、お気軽にお声かけください。